

「笠間市公私連携幼保連携型認定こども園の設置及び運営に関する協定書」の締結式について

平成30年9月25日(火) 午後4時から

「かさまこども園」と「いなだこども園」の2施設の運営を、県内初の「公私連携幼保連携型認定こども園」として学校法人大成学園(水戸市五軒町)が平成31年4月1日より10年間、運営・管理を行う事が決定しました。その前段として、9月25日(火) 午後4時から笠間市と協定書を締結します。



【笠間市立かさまこども園】
敷地面積: 9,900㎡ 延床面積: 2,202㎡
保育室: 11室 定員: 210名



【笠間市立いなだこども園】
敷地面積: 10,148㎡ 延床面積: 1,329㎡
保育室: 7室 定員: 123名

【締結式】

日時: 平成30年9月25日(火) 午後4時から

場所: 笠間市役所 本所2階 市長応接室

内容: 学校法人大成学園理事長とともに協定書にサイン、写真撮影

◆ 協定書締結までの経緯

市では、平成28年度に策定しました「公立保育所及び幼保連携型認定こども園民営化方針」に基づき、現在、公立で管理・運営を行っている「笠間市立かさまこども園」と「笠間市立いなだこども園」の2施設を、「公私連携幼保連携型認定こども園」へ移行することとしました。

そこで、施設の設置・運営の実績がある茨城県内の学校法人に募集をかけ、応募法人によるプレゼンテーションとヒアリングを実施。審査の結果、学校法人大成学園が設置・運営を行う事が決定しました。

◆ 学校法人大成学園

高校や短期大学の運営の他に、幼保連携型認定こども園や保育園の運営も行っています。

◆ 運営目標

- ・笠間市の基本理念や教育・保育の指導計画を継続しながら、大成学園の特色ある教育・保育を取り入れる。
- ・園児の教育・保育に直接携わる保育教諭の更なる質の向上を図るとともに、民間のノウハウやサービスを積極的に導入することで、保護者が満足する施設を目指す。